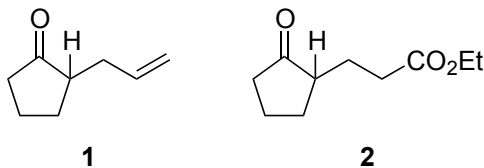


天然物化学 期末テスト

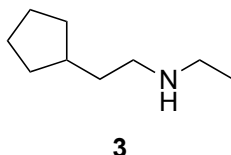
横浜市立大学

平成27年2月9日

1. (カルボニル基縮合反応) Diethyl adipateから以下の化合物1, 2を合成したい。合成経路と試薬、反応名、さらには電子の移動を表す矢印を用いて反応機構もあわせて答えよ。合成は共通の化合物を経て行われるものとする。



2. (還元的アミノ化反応) 化合物3を合成したい。合成法2つを答えよ。すべての化合物につきIU-PAC名を与えよ。



注意事項 解答用紙は一枚のみ用いること。不正行為は行わないこと。解答時間は90分。遅刻は30分まで、退室は40分以降に認めます。いかなる事情にあっても退室する場合はその時点で解答終了とします。

(試験時間90分)